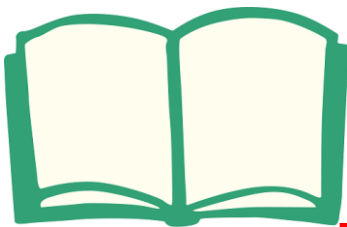




Inabe初のSDGs推進事業
誰もが楽しめる「にぎわいの森」の絵本動画



—にぎわいの森PR用 絵本動画—

ラ～ラ  にぎわいの森



企画概要書 第2稿(6/7現在)

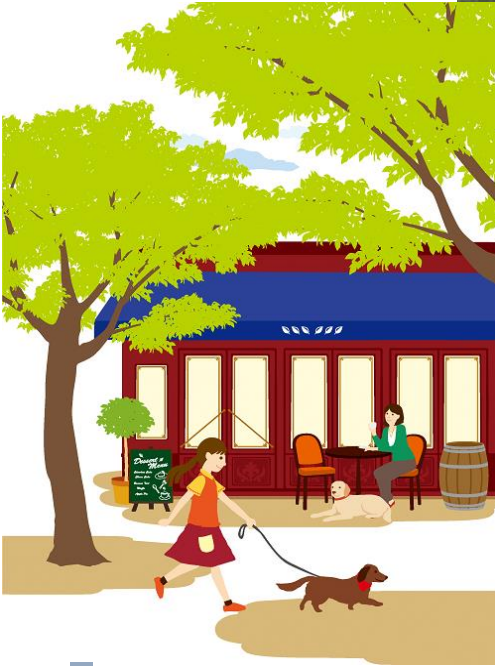
Green Creative
Inabe

いなべ市役所 企画部 政策課
〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111(員弁庁舎)

担当:一橋、加藤、荒木、桑嶋、山本

TEL 0594-74-5840

日の当たる場所、にぎわいの森。



平成31年5月オープン予定

あそこには、
キミを主人公にした
ストーリーがあるんだ。



知ってほしいと。

取りこぼさないで

誰ひとり

私たちは、祈るのです。



すべての人に
ささげる

絵本動画、
つくります。

祈りを込めて。

このプロジェクトは、いなべ市初とな
SDGsの理念をもとにした企画です

SDGsとは？



- SDGsは、2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された
- 「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のためのもの
- 2030年までを期限とする17の国際目標がある

この企画でのSDGs位置づけ

この企画におけるSDGs目標

<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>
<p>ターゲット 5.1、5.5</p>	<p>ターゲット 8.9</p>	<p>ターゲット 10.2、10.3</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>
<p>ターゲット 11.7</p>	<p>ターゲット 12.8、12.b</p>	<p>ターゲット 16.6、16.7 16.b</p>
<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	<p>※ターゲットの詳細は別紙参照</p>	
<p>ターゲット 17.17</p>		

活動概要

にぎわいの森をPRするにあたり、絵本動画を制作する(ナレーション・文字情報入り)ことで、幅広い年齢層や、性別、障がい者など、誰一人取り残さない実践的な発信ができる。

ストーリーの内容も、SDGsの理念にのっとり、多様性やパートナーシップなど、広く啓発できるものとする。

SDGs実施指針における企画の原則

- 普遍性**：どの年齢層にも分かりやすく、あらゆる人を取り残さない情報発信
- 包摂性**：多様性、パートナーシップを掲げたストーリー。発信もあらゆる人に伝わる。
- 参画型**：制作にあたって、広いステークホルダー等、広く市民が参画。
- 統合性**：まちづくりと地域の活性化につながる。教育にも寄与する。
- 透明性と説明責任**：制作段階から、プレスリリース等で情報公開。完成動画は市HP等で誰もが閲覧可能。

なぜ、やるのか？



平成30年度施政方針

来年、平成31年5月、新庁舎が完成し、新たな元号とともにいなべ市は再出発します。(省略)大阪や名古屋で人気のパティシエやシェフなどを招いての「にぎわいの森」も市民の皆さんとの交流を活発にし、皆さんがもろ手を挙げてオープンできるよう啓発の再出発を行います。

3-8【持続可能な開発目標SDGs 未来都市】

いなべ市は他市に先駆けこの持続可能な開発目標SDGs 未来都市への取り組みを始めます。

以上の方針と、以下の計画に基づき、効果的な広報実践、啓発を実施します。

「にぎわいの森活性化計画」(平成28年2月発行)
P23、5ヶ年計画より



5ヶ年
計画

H32

いなべナレッジキャピタルへ

- ローカルセンスのモデル都市いなべの全国的認知
- いなべ市独自のナレッジキャピタル
(知的ソフト資本中心地)の形成と充実

*ナレッジキャピタル: 知的ソフト資本の中心地。どのような事業であれ、人づくりは永遠のテーマです。街づくりも、その例外ではありません。人のもたらすソフト力が材を財に変えるからです。「にぎわいの森」各事業を通じて形成される人がもたらすソフトが、真にいなべ市の財足らんとする概念コンセプトを表す語彙をナレッジキャピタルと表現しました。

H31

持続的インフラ

- H28以降の事業総括
過去4年間の蓄積を活かした新プロジェクト
- *「にぎわいの森」のオープンにかかり、いなべ市に新たにもたらされる人的ネットワーク、人財、付加価値等を更に活用展開するための手法及び組織横断的実践の検討
- プロパティーマネジメント、プロデュース集団総仕上げ

H30

オープン

- プロパティーマネジメントの課題抽出と強化策実施
- イベント、ワークショップ、地元コラボ、オリジナル商品等の話題づくりと告知

企画の内容

①

市民のアーティスト、hitotemaとコラボ
秋保久美子氏による絵で、にぎわいの森を表現



SDGsの理念で「にぎわいの森」PRを行う、童話「ラ～ラ♪ にぎわいの森」をいなべ市役所政策課が作成。



これをもとに、いなべ市藤原町の立田地区を拠点に活動するアーティスト、hitotemaに作画を依頼。(15カット程度の予定)

②

幅広い市民やステークホルダーと連携し
ナレーション収録を実施。絵を取り込み編集

③

動画(5分程度の予定)を公開。絵の展示も実施
にぎわいの森のPRと、SDGsの啓発

絵本のあらすじ



主役は、人と話をしたり、会話をするのが苦手な女の子。いつも自分の気持ちをうまく伝えられず、仲間はずれにされてしまう。

ある日、女の子はキツネに誘われて、森に入るとそこは、動物たちでにぎわう広場があった。

女の子は会話は苦手だが、誰よりも歌を上手に唄う才能があった。

女の子は勇気を出して唄い、警戒する動物たちと友だちになる。

やがて、その歌は人も魅了し、森は多くの人や動物でにぎわうようになる。

スケジュール

6月上旬	・ストーリーの作成
6月上旬～8月	・作画、ナレーション収録、編集、
9月上旬	・市HP、市SNS等広く公開
9月以降	・展示企画を実施